

第17回 日本Acute Care Surgery 学会学術集会 プログラム

KSACS合同セッション 13th Joint Scientific Congress of KSACS and JSACS (2025) in 17th Annual Meeting of JSACS

9月19日 (金) 15:00~17:10 第1会場

(座長) 大友 康裕 (国立病院機構 災害医療センター 救命救急センター)

Suk-kyung Hong (M University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center)

KJS-1 Epidemiology of Geriatric Trauma Patients in South Korea: A Nationwide Analysis of Korean Trauma Data Bank, 2017-2021

Department of Trauma Surgery, Gachon University Gil Medical Center, Incheon, Republic of Korea

Sebeom JEON

KJS-2 Clinical outcomes of laparoscopic adhesiolysis for adhesive small bowel obstruction; systematic review and meta-analysis.

KSACS member from South Korea

Seongpyo Mun

KJS-3 Inhaled amikacin as a preventive strategy against ventilator-associated pneumonia in a trauma intensive care unit: early evidence from a single-center retrospective cohort study

Department of trauma surgery, Seoul regional trauma center, National medical center

Gaesung Ha

KJS-4 Modified psoas muscle index for predicting sarcopenia in critically ill surgical patients

Department of Surgery, Division of Critical Care Medicine, Ewha Womans University Seoul Hospital, Seoul, Republic of Korea

Kyung Sook Hong

KJS-5 南アフリカTygerberg Hospitalにおける外傷外科および他外科系領域研修の経験

Training Experience in Trauma and Various Surgical Fields at Tygerberg Hospital, South Africa

国境なき医師団 Médecins Sans Frontières (MSF)

大田 修平 Shuhei Ota

KJS-6 Previous Endoscopic Balloon Dilatation (EBD) Procedure or Delay of Surgery due to EBD procedure did not impact on Surgical Outcomes of Laparoscopic Truncal Vagotomy and Gastrojejunostomy for Duodenal Ulcer Obstruction Patients

Department of Surgery, Hanyang University Guri Hospital, Guri, Korea

Kim Hyun Il

KJS-7 Nationwide Evaluation of the Trauma Care System in South Korea: A Comparative Analysis of Regional and Non-Regional Trauma Centers After 10 Years of the Regional Trauma System

Division of Acute Care Surgery, Department of Surgery, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Seoul, Korea

Hyeeben Kim

KJS-8 Prognostic Role of Pre-Cannulation Lactate in Trauma Patients Undergoing Venovenous Extracorporeal Membrane Oxygenation

Department of Trauma and Surgical Critical Care, School of Medicine, Pusan National University, Biomedical Research Institute, Pusan National University Hospital, Busan, Republic of Korea.

Jae Hun Kim

**KJS-9 韓国の外傷センター (Uijeongbu St. Mary's Hospital)への研修報告
Training Report at Uijeongbu St. Mary's Hospital**

東京医療センター 一般・消化器外科

General Gastrointestinal Surgery, National Hospital Organization Tokyo Medical Center

松尾ゆうひ Yuhi Matsuo

KJS-10 Early Kidney Injury Recovery Predicts Survival in Peritonitis

Department of Surgery, Hanyang University Guri Hospital, Guri, Korea

Lee Min Hong

KJS-11 The Current Status of the Emergency General Surgery in South Korea: Analysis Based on Data of the National Emergency Department Information System (NEDIS)

Division of Acute Care Surgery, Department of Surgery, Korea University Guro Hospital

Nak-Jun Choi

KJS-12 Analysis of Factors Associated with ICU Readmission in Surgical ICU Patients

Department of Surgery, National Health Insurance Service Ilsan Hospital, Goyang, Republic of Korea

Il Jo

KJS-13 Impact of Regional Trauma Centers on Mortality in Gyeonggi-do Province, South Korea: A Propensity Score-Adjusted Study

Division of Trauma Surgery, Department of Surgery, Ajou University School of Medicine, Suwon, Korea

Kyoungwon Jung

KJS-14 Clinical Outcomes of the Implementation of the Acute Care Surgery (ACS) System in South Korea

Department of Critical Care Medicine, Uijeongbu Eulji Medical Center, Korea

Hak-Jae Lee

KJS-15 Practical tips in organizing ACS team : experiences from Korea

Yeungnam University Medical Center, Daegu, Korea

Jung-Min Bae

KJS-16 ACS Training System in South Korea

Ajou University Hospital

Junsik Kwon

(座長) 齊藤 徳子 (日本医科大学付属病院 高度救命救急センター)

MeenJeoung Hong (President, Korean Association of Trauma Nurses (KATN))

(特別発言) 永嶋 太 (公立豊岡病院 但馬救命救急センター)

外傷看護の教育と実践における協働の推進

Advancing Collaboration in Trauma Nursing Education and Practice

KJNS-01 苑田 裕樹 (令和健康科学大学 (日本救急看護学会外傷看護委員会 委員長))

KJNS-02 真子 敬史 (久留米大学病院 高度救命救急センター)

KJNS-03 齊藤 徳子 (日本医科大学付属病院 高度救命救急センター)

KJNS-04 Eunkyung Seo (Director of Research of KATN, Yonsei University Severance Hospital)

理事長講演

9月19日(金) 14:15~14:35 第1会場

(座長) 阪本雄一郎 (佐賀大学医学部 救急医学講座)

P L Acute Care Surgery (ACS) に期待される効能

国立病院機構 災害医療センター 救命救急センター

大友 康裕

シンポジウム1【Acute Care Surgeonの教育と育成 (EAST)】

9月19日(金) 15:00~16:08 第2会場

(座長) 江口 晋 (長崎大学大学院 移植・消化器外科学)

伊澤 祥光 (自治医科大学 救急医学講座)

(特別発言) 岡本 好司 (地方独立行政法人北九州市立病院機構 北九州市立八幡病院 外科/消化器・肝臓病センター)

SY1-1 大学病院におけるAcute Care Surgeon育成 ―守破離に倣うステップアップ方式―

杏林大学医学部 救急医学

持田 勇希

SY1-2 ベースは一般外科、スピリットは外傷外科、救命救急の現場で外科医を育成する

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター/ショック・外傷センター

益子 一樹

SY1-3 老舗ACS施設の一つである都心部大学病院における、ACS医育成の課題と将来に向けた取り組み

東京科学大学病院 救命救急センター

中堤 啓太

SY1-4 Acute care surgeonは外科系診療科の協力体制の中で育てる
東京女子医科大学附属足立医療センター Acute Care Surgeryセンター
庄古 知久

SY1-5 当院におけるAcute Care Surgeonの教育と育成：外科の支援を得て救急科が主体となって取り組む
慶應義塾大学 医学部 救急医学
佐藤 幸男

SY1-6 帝京大学救命救急センターにおける世界標準のAcute care surgeonの育成について
帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター
角山泰一郎

SY1-7 外科と救急の協働が支えるAcute Care Surgery教育と新たな展望
北海道大学病院 消化器外科II/先端医療技術教育研究開発センター
村上 壮一

シンポジウム2【Acute Care Surgeonの教育と育成 (WEST)】

9月19日 (金) 16:13~17:21 第2会場

座長 袴田 健一 (国立大学法人弘前大学 大学院医学研究科 消化器外科学講座)
加地 正人 (埼玉医科大学国際医療センター 救命救急センター)

特別発言 益子 邦洋 (医療法人社団 永生会 南多摩病院)

SY2-1 当院におけるAcute Care Surgeonの教育と育成について
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 急性期総合診療センター 救命救急センター 救急総合外科
村田 宇謙

SY2-2 当院におけるAcute Care Surgeon育成の取り組みと今後の目標
東海大学医学部附属病院 救命救急科
足立基代彦

SY2-3 外科専門研修プログラムにおける一般専攻医と救急科ダブルボード専攻医のラーニングカーブに関する検討
聖隷浜松病院 外傷救急外科・肝胆膵外科
伊良部真一郎

SY2-4 外傷外科医の教育と育成における課題
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
蛸原 健

SY2-5 日本におけるAcute Care Surgeon育成のための戦略的ステップと連携体制の構築
公立豊岡病院 但馬救命救急センター
永嶋 太

SY2-6 一般外科医のためのAcute Care Surgery研修における当院の取り組み

島根大学医学部附属病院 高度外傷センター

上田 晶彦

SY2-7 消化器外科学教室からAcute care surgeonを育成する地方大学の取り組み

熊本大学大学院 消化器外科学

小川 克大

シンポジウム3【メディカルスタッフと救急医、外科医と麻酔科医との集中治療の融合】

9月19日(金) 16:22~17:21 第3会場

(座長) 北村 伸哉 (国保直営総合病院 君津中央病院 救命救急センター)

家接 健一 (市立砺波総合病院 外科)

(特別発言) 岡野 圭一 (香川大学医学部附属病院 消化器外科)

SY3-1 Trauma Codeにおける臨床検査技師の参画と効果

聖隷浜松病院 臨床検査部

中島 裕美

SY3-2 重症急性腹膜炎に対するDCS、集中治療管理、計画的再手術による治療戦略

北里大学病院 救命救急・災害医療センター

片岡 祐一

SY3-3 当院ハイブリッドERシステム外傷初期診療における麻酔科応援要請プロトコール：現状と課題

帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター

高田 直和

SY3-4 職種間連携の要はACS医である

堺市立総合医療センター 救命救急科

加藤 文崇

SY3-5 Hybrid Work Stationを活用した救急救命士教育によるAcute Care Surgery連携強化の試み

三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター

新貝 達

SY3-6 チーム医療による周術期管理がAcute Care Surgery患者の予後を改善する

鳥取県立中央病院 高次救急集中治療センター 救急外傷外科/救急集中治療科

小林 誠人

(座長) 七島 篤志 (宮崎大学医学部附属病院 肝胆膵外科)

渡部 広明 (島根大学医学部 Acute Care Surgery講座)

(特別発言) 金子 直之 (深谷赤十字病院 救急診療科)

PD1-1 Acute Care Surgeryにおけるダイバーシティ促進が働き方改革に貢献する可能性について：北米のデータより
帝京大学医学部外科学講座Acute Care Surgery部門

伊藤 香

PD1-2 Acute Care Surgeryセンターが実現する外科医の働き方改革：深夜帯手術と重症例集約化
によるタスクシフト/シェアの効果

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター

福岡 博

PD1-3 Acute Care Surgeryがもたらす働き方改革への寄与

島根大学医学部Acute Care Surgery講座, 島根大学医学部附属病院 高度外傷センター

川口 留以

PD1-4 働き方改革時代に見えてきた救急外科勤務の実態と今後の課題

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター

藤平 大介

PD1-5 中堅女性外科医の立場から考えるAcute Care Surgeonの必要性

日本医科大学武蔵小杉病院 消化器外科

関口久美子

PD1-6 働きやすく学びやすい環境づくりを目指したフレックスタイム制導入、および施設間・診療科間連携の提言

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 急性期総合診療センター 救命救急センター 救急総合外科

品田 玲奈

PD1-7 当センターAcute Care Surgeonの働き方改革前後の労務状況の変化

兵庫県災害医療センター 高度救命救急センター

松山 重成

PD1-8 Acute Care Surgeryチームを消化器外科から独立させたことによる働き方の変化

土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgeryセンター

阿久津智洋

座長 猪股 雅史(大分大学医学部 消化器・小児外科学講座)

小谷 穰治(神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野)

特別発言 松原 久裕(さんむ医療センター 疾病予防センター)

PD2-1 赤十字国際医療救援拠点病院であることを活用した、地方都市の三次病院におけるAcute Care Surgery
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部/消化器外科/国際医療救援登録要員
益田 充

PD2-2 地方における断らない救急医療の中での救急医と外科医のコラボレーション ～救急系Acute
care surgeonがもたらす効能～
京都岡本記念病院 救急科
松田 知也

PD2-3 地方中核病院におけるAcute Care Surgeon育成と救急外科体制の現状 ～外科医減少時代の
持続可能な取り組み～
総合病院土浦協同病院 救命救急センター/外傷・Acute Care Surgeryセンター
奥澤 平明

PD2-4 僻地・国際医療経験を活かした一般外科医によるAcute Care Surgery実践の可能性
北見赤十字病院 外科
西津 錬

PD2-5 地方国立大学病院におけるACSの現状と課題
岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター
福田 哲也

PD2-6 地方都市でのAcute Care Surgeryを担う消化器外科医の役割
弘前総合医療センター 消化器外科
坂本 義之

PD2-7 地方におけるAcute Care Surgeonの実践と役割の再構築
徳島赤十字病院 救急科/外科
藏本 俊輔

PD2-8 消化器外科医がAcute Care Surgeryを学ぶことで辿り着く境地
医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 救急外傷外科
岡本三智夫

PD2-9 今こそ大学病院が主体となってシームレスなAcute Care Surgeon育成をするべきである
島根大学医学部 Acute Care Surgery講座
室野井智博

PD2-10 地方救命センターに所属しながら、いかに継続した手術手技の修練を行うか
佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター
櫻井 良太

共催:ミヤリサン製薬株式会社

(座長) 猪股 雅史 (大分大学医学部消化器・小児外科学講座)

- LS1-1** Acute Care Surgeryにおける肝胆膵外科高度技能医の役割
—Surgical Rescueの最前線と腸内細菌を踏まえた周術期戦略—
藤田医科大学ばんだね病院 消化器外科
加藤 宏之

- LS1-2** 肝胆膵外科領域におけるOpen Abdominal Managementの最近の経験
宮崎大学医学部 外科学講座 肝胆膵外科学分野
七島 篤志

共催:東レ株式会社/東レ・メディカル株式会社

(座長) 阪本雄一郎 (佐賀大学医学部救急医学講座)

- LS2** Surgical Critical Careにおける循環動態管理の考え方
総合病院土浦協同病院 救命救急センター/外傷・Acute Care Surgeryセンター
遠藤 彰

共催:旭化成ファーマ株式会社

(座長) 岩村 高志 (佐賀県医療センター好生館 救急科)

- LS3** 敗血症性DICに対するリコンビナントトロンボモジュリンのUp To Date
福岡大学医学部 救命救急医学講座
仲村 佳彦

座長 SS-1: 安部 隆三 (大分大学医学部救急医学講座)
SS-2: 伊山 明宏 (社会医療法人 祐愛会織田病院)

SS-1 共催: テルモ株式会社

今注目のミッドラインカテーテル ～見えてきた課題とその解決策～

佐賀大学医学部救急医学講座

中山 賢人

SS-2 共催: 株式会社 福地建装

家の中が危ない? 住環境から考える熱中症対策

佐賀大学医学部救急医学講座

中山 賢人

(座長) 臼井 章浩(堺市立総合医療センター 救命救急センター)

猪熊 孝実(長崎大学病院 高度救命救急センター)

(特別発言) 河野 元嗣(筑波メディカルセンター病院)

01-1 正中弓状靱帯症候群に関連した後腹膜血腫によって十二指腸閉塞を来した1例

名古屋掖済会病院 外科

鳥居 剛

01-2 絞扼性イレウスを発症した腹膜前腔ヘルニアの1例

南多摩病院 外科

山本 隆嗣

01-3 血糖コントロール不良の糖尿病に合併した気腫を伴う後腹膜膿瘍に対して保存的治療を行った1例

若草第一病院 外科

池側 恭洋

01-4 Evidenceからみた新規術野消毒薬オラネキシジングルコン酸塩

日本医科大学付属病院 消化器外科

松田 明久

01-5 軽微な受傷起点で発症した巨大な血腫を伴う鈍的頸部外傷に対して、IVRと手術を組み合わせで治療した1例

日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部、消化器外科

室谷 知孝

01-6 上部消化管穿孔に合併するカンジダ性腹腔内感染

済生会横浜市南部病院 外科

中園 真聡

01-7 当センターでのAcute care surgeonの現状と今後の展望

福岡大学病院 救命救急センター

藤田 晃浩

01-8 空間ビデオ®(Apple、米国)を用いて構築した3D救急外科手技ビデオトレーニング

東京都立墨東病院 高度救命救急センター

松永 裕樹

01-9 シートベルト損傷に伴う腸骨開放骨折の2例 ―外傷外科医と整形外科医の協働―

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

三宅 喬人

01-10 国境なき医師団、イエメンでの外科系ミッション参加経験

宇治徳洲会病院 外科

日並 淳介

01-11 ロボット手術時代におけるAcute Care Surgeonのキャリアパス ―ダブルボードのその後を考える―

岡山赤十字病院消化器外科

山田 元彦

(座長) 小泉 哲 (聖マリアンナ医科大学)

平木 将紹 (医療法人社団高邦会 高木病院 外科)

(特別発言) 堺 正仁 (一般社団法人 巨樹の会 新武雄病院 総合診療科)

02-1 大腸癌穿通による下肢壊死性筋膜炎の2例
東海大学医学部 総合診療学系救命救急医学
武田 道寛

02-2 肝切除術後敗血症の現況とリスク因子
手稲溪仁会病院 外科
片桐 弘勝

02-3 当院Acute Care Surgery部門で施行した食道穿孔に対する手術症例の検討
帝京大学医学部救急医学講座
高野かおり

02-4 全身性ガス壊疽症を伴ったClostridium septicum敗血症の1救命例
釧路赤十字病院 外科
金古 裕之

02-5 産婦人科・Acute care surgeonの連携による母体救命: AbTheraによる管理を要した産科出血の5症例
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター
大井 和哉

02-6 広範囲小腸壊死、急性下肢虚血を伴うStanford A型急性大動脈解離に対し集学的治療を行い救命した一例
太田西ノ内病院 心臓血管外科
松本 亮

02-7 巨大感染性肝嚢胞への開窓術後に心不全を発症した1例
大分岡病院 消化器センター 外科
田邊 三思

02-8 演題取り下げ
(withdrawn)

02-9 COVID-19呼吸不全に対するVV-ECMO後の後腹膜巨大血腫に対し外科的ドレナージを要した1例
帝京大学医学部附属溝口病院 外科
高島 順平

02-10 妊娠中に消化器疾患における急性腹症に対して腹腔鏡手術を施行した経験
独立行政法人国立病院機構都城医療センター外科
藏元 一崇

02-11 縫合不全を繰り返し治療に難渋した一例
藤田医科大学ばんだね病院 外科
谷 大輝

座長 海野 倫明 (東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野)

石川 博人 (宗像水光会総合病院 外科)

特別発言 村尾 佳則 (八尾徳洲会総合病院)

03-1 初療体制が限られた中でTAEを活用し安全に脾摘術を行えた1例

新久喜総合病院 外科

樋口 大空

03-2 自殺企図で脾頭部刺創の1例

金沢医科大学 一般・消化器外科

上田 順彦

03-3 感染性心内膜炎に合併した感染性脾動脈瘤に対して、腹腔鏡下脾合併脾体尾部切除術を施行した1例

日本医科大学千葉北総病院 外科・消化器外科

賀 亮

03-4 SAMが疑われる前下脾十二指腸動脈瘤破裂による腹腔内出血に対してIVR治療を施行した一例

湘南大磯徳洲会 血管外科

秦 一騎

03-5 外傷性肝損傷Grade IIIbに対しガーゼパッキング後に後区域切除術を施行した1例

香川大学医学部 消化器外科

西垣 新

03-6 出血性ショックを伴う外傷性脾損傷IIIbに対しDamage Control Surgeryを経て救命し得た1例

大分大学医学部附属病院 消化器・小児外科学講座

岳藤 良真

03-7 慢性脾炎に合併した脾動脈瘤破裂の救命例

東京女子医科大学附属足立医療センター 救急医療科

宮川 起平

03-8 計画的二期的手術にて加療した外傷性脾十二指腸損傷の1例

宮崎大学医学部附属病院 外科

荒木 裕介

(座長) 苛原 隆之(愛知医科大学病院 救命救急科)

室野井智博(島根大学医学部 Acute Care Surgery講座)

(特別発言) 石倉 宏恭(洛和会音羽病院 救命救急センター・京都ER)

04-1 外科専攻医数の増加がAcute Care Surgeryプログラムの教育環境に与える影響

聖隷浜松病院 外科

齋藤 保隆

04-2 がん診療と救急医療を担う地方の消化器外科が抱える課題

新潟市民病院 消化器外科

延廣 征典

04-3 東海大ACSチームの働き方改革について

東海大学医学部 救命救急医学

上畠 篤

04-4 堺市立総合医療センターにおける救命救急科ACS専従チームの貢献:外科医の時間外労働規制A水準達成と地域医療体制維持

堺市立総合医療センター 救命救急科/救急外科

向井 信貴

04-5 働き方改革を意識したAcute Care Surgeryの取り組み 一準緊急手術と他科連携の導入による効果一

高邦会 高木病院 外科/大腸肛門センター

平木 将紹

(座長) 益子 一樹(日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター)

村田 希吉(松戸市立総合医療センター 救命救急センター)

(特別発言) 真弓 俊彦(地域医療機能推進機構(JCHO) 中京病院 ICU診療部)

05-1 “すぐCT”の時代に外傷外科医をどう育てるか:海外研修を通じて見えた日本との乖離

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 救急科

松七五三 晋

05-2 当院におけるAcute Care Surgeonの教育と実践 一外科One teamとしての強みを活かして一

手稲溪仁会病院 外科

常俊 雄介

- O5-3** 当院におけるACSの診療体制
熊本赤十字病院 外傷外科
佐々木妙子
- O5-4** 外科医から多職種へと広がるACS共育モデル ―持続可能な育成体制の構築とその成果―
健和会大手町病院 外科
三宅 亮
- O5-5** Acute Care Surgeonに必要な手術修練 ～当施設での手術症例の検討から～
堺市立総合医療センター 救命救急科
天野 浩司
- O5-6** 都内高度救命救急センター設置病院におけるAcute Care Surgeon育成モデルと展望
東京都立墨東病院 高度救命救急センター
長尾 剛至
- O5-7** 救急医と外科医の融合がもたらす外科医の臨床能力拡張
総合病院土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgeryセンター
星 博勝
- O5-8** 生体豚を用いた外傷トレーニングコースと新たな機器開発
関西医科大学総合医療センター 救命救急センター
島崎 淳也
- O5-9** 当院におけるAcute Care Surgery看護の課題 ～アンケート結果を踏まえて～
済生会横浜市東部病院 救命救急センター病棟
更科 陽子
- O5-10** Acute Care Surgery分野での手術動画共有が、若手教育と育成の鍵となる
土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgeryセンター
阿久津智洋
- O5-11** Hybrid ER system導入施設における外傷外科手術教育の在り方 ―南アフリカ臨床留学のススメ―
医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 救急外傷外科
岡本三智夫

(座長) 松田 知也(京都岡本記念病院 救急科)

森下 幸治(東京科学大学病院 救命救急センター)

(特別発言) 村上 壮一(北海道大学病院 消化器外科II)

O6-1 化学療法奏功による消化管穿孔との鑑別に難渋した魚骨性S状結腸穿孔の一例

東北医科薬科大学病院肝胆膵外科

山家研一郎

O6-2 術中左総腸骨動脈・静脈からの大量出血による心停止に対し、REBOA、ステントグラフト留置術で救命しえた1例

JA愛知厚生連 安城更生病院 血管外科

田畑 光紀

O6-3 下部消化管穿孔に対し集学的治療により救命した超高齢者の一例

南部徳洲会病院 内視鏡センター

川手 章史

O6-4 従来診断閾値を下回る腹腔内圧で臨床的ACSを呈した症例の検討

亀田総合病院 消化器外科

河野 聡美

O6-5 PCI後に発症した後腹膜血腫、腹部コンパートメント症候群に対し減圧開腹術を施行し救命した一例

亀田総合病院 救命救急科

岡 直輝

O6-6 十二指腸潰瘍出血に対する内視鏡止血術中に心肺停止に至り蘇生的開胸術と十二指腸前壁切開止血術を要した一例

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター/ショック・外傷センター

上田太一郎

O6-7 急性B型大動脈解離に伴う上腸間膜動脈解離に対し偽腔開窓術が奏効した1例

広島市立広島市民病院 外科

荒木悠太郎

(座長) 三好 篤 (佐賀県医療センター好生館 肝臓・胆のう・膵臓外科)

高田 実 (手稲溪仁会病院 外科)

(特別発言) 伊東 浩次 (総合病院土浦協同病院 消化器外科)

07-1 術前診断が困難であった左傍十二指腸ヘルニアによる絞扼性腸閉塞の1例

総合病院土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgeryセンター

成田 保和

07-2 成人原発性小腸軸捻転症の1例

社会医療法人若弘会 若草第一病院 外科

中本 博之

07-3 REBOAにより救命した大動脈十二指腸瘻の1例

奈良県総合医療センター 救命救急センター

谷口 寿

07-4 集学的な治療により救命できた、出血性胃潰瘍によるショックの1例

日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部、消化器外科

室谷 知孝

07-5 義歯誤飲に対して緊急摘出術を施行し救命し得た3例

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 一般・消化器外科

勝又 佳織

07-6 肋骨骨折に伴う横隔膜損傷が遅発性血胸の原因となった1例

知多半島総合医療センター 外科

福岡 遼也

07-7 横行結腸嵌頓を契機に診断された左横隔膜ヘルニアの一例

湘南藤沢徳州会病院 外科

梅木 諒二

(座長) 大島 稔(香川大学医学部 消化器外科)

徳丸 哲平(高知医療センター 消化器外科)

(特別発言) 山本 隆嗣(医療法人社団 永生会 南多摩病院 外科)

08-1 胆嚢結石の頸部嵌頓による壊疽性胆嚢炎にMirizzi症候群からの胆管炎と敗血症性ショックを呈した症例
名張市立病院 外科

豊田甲子男

08-2 肝切除後4年で発症した右横隔膜ヘルニア嵌頓により広範囲腸管切除を要した1例
東京科学大学病院 救命救急センター

河原 直毅

08-3 自作Wittmann Patchを用いて閉腹した胸部大動脈損傷および遅発性胆嚢穿孔の一例
済生会横浜市東部病院 救命救急センター

冨永 碧

08-4 鈍的肝損傷による肝虚血に対して外側区域切除術を施行した1例
兵庫県立加古川医療センター

川嶋 太郎

08-5 急性胆嚢炎緊急手術症例の検証
亀田総合病院 消化器外科

草薙 洋

08-6 急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術の効果的で効率的な指導方法とは？
倉敷成人病センター 外科

梶岡 裕紀

08-7 当院における「外科医の働き方改革」から見た急性胆嚢炎治療方針の再考
広島市立広島市民病院

津山 泰徳

08-8 傍臍静脈からの出血性ショックをきたした一例
東京都立墨東病院 高度救命救急センター

久山 陽平

08-9 胆嚢捻転症を念頭において緊急手術を施行したショック、DICの1例
高知医療センター 消化器外科

徳丸 哲平

08-10 繰り返しの膿汁検査が診断の決め手となったアメーバ肝膿瘍の一例
JA徳島厚生連 吉野川医療センター 外科

太田 昇吾

08-11 肝損傷に対する緊急開腹術・TAE後に肝壊死に至り肝切除を施行した一例

済生会横浜市東部病院 救命救急センター

丸野 桃子

08-12 肝損傷に対する肝切除術症例への対応；外側区域切除を中心に

堺市立総合医療センター 救命救急科

臼井 章浩

一般演題9【Surgical Rescue ②】

9月20日(土) 10:14~11:08 第3会場

(座長) 朽方 規喜(日産自動車グローバル本社 A5SH 本社地区健康推進センター)

庄古 知久(東京女子医科大学附属足立医療センター 救急医療科)

(特別発言) 石原 諭(兵庫県災害医療センター)

09-1 腹腔鏡下左腎摘除術中に損傷した胃腎シャントからの出血に対しDCSとBRTOを施行し救命した1例

豊田厚生病院 外科

菅原 元

09-2 診療時間外に生じたPPHに対する情報共有アプリの有用性

熊本大学病院 消化器外科

久野 祐樹

09-3 巨大乳腺腫瘍による敗血症性ショックに対し、集学的治療を行い救命した一例

北見赤十字病院 外科

岡崎 遼

09-4 STSSによる左上肢NSTIに対し左上腕切断に続き肩関節離断で救命した1例

深谷赤十字病院 外傷・救命救急センター

瀧 りえ

09-5 全身多発外傷に対する外科的介入を行ったが、初療時心停止による脳損傷により救命し得なかった一例

深谷赤十字病院 外傷・救命救急センター

大島 綾乃

09-6 治療に難渋した難治性腹壁癒痕ヘルニアを伴う小腸損傷の1例

香川大学 消化器外科

松川 浩之

09-7 ロボット支援下胸腔鏡下肺切除術における術中出血により開胸術を要した緊急ロールアウト症例の一例

東邦大学医療センター大橋病院 外科

山田 拓也

(座長) 望月 聡之(国立病院機構 横浜医療センター 救急総合診療科)

十倉 知久(八戸市立市民病院 救命救急センター)

(特別発言) 清水 義博(社会医療法人 岡本病院(財団) 京都岡本記念病院)

O10-1 気腹症を生じたSAIMの一例“その開腹は必要だったか”

温知会会津中央病院 救急科

小林 辰輔

O10-2 術中胸腔ドレーン挿入し腹腔鏡下で安全に修復しえた遅発性外傷性横隔膜ヘルニア嵌頓の一例

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 急性期総合診療センター 救命救急センター 救急総合外科

品田 玲奈

O10-3 絞扼性腸閉塞による急性胃拡張から至った胃壊死に対し壊死部内翻縫合を施行し救命しえた1例

市立福知山市民病院 消化器外科

有吉 要輔

O10-4 開腹手術にて救命し得た正中弓状靱帯症候群による膵十二指腸動脈瘤破裂の一例

東海大学医学部 消化器外科

松本 幹大

O10-5 当院救命救急センターでの外傷性横隔膜損傷16例に対する後方視的検討

堺市立総合医療センター 救命救急科

松井 拓弥

O10-6 上腸間膜動脈血栓症に対して手術を行った6例の検討

香川大学医学部附属病院 消化器外科

藤原 潤一

O10-7 外傷性単独十二指腸水平脚損傷の1例

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター

町田はるか

O10-8 臍部からの出血を契機に発見された特発性大網出血の一例

宮崎大学医学部附属病院 外科

岩本 和樹

(座長) 山本 聡 (医療法人社団高邦会高木病院 呼吸器外科)

松尾 敏弘 (富田病院 呼吸器外科)

(特別発言) 金 史英 (日本医科大学付属病院 高度救命救急センター)

O11-1 地方におけるAcute Care Surgeon育成“一步目”の新機軸：心臓・大動脈センターで磨く“使える外科技術”
済生会宇都宮病院 救急・集中治療科

高橋 秀

O11-2 肺血栓塞栓症を契機に診断に至った右胃大網動脈グラフトを用いた冠動脈バイパス術後に発症した横隔膜ヘルニア嵌頓の1例

小田原市立病院 外科

粕川宗太郎

O11-3 胸腹部移行帯刺創による右室貫通損傷で心停止に陥ったが救命し自宅退院できた一例
聖隷浜松病院 外科

片山 大輔

O11-4 当院Acute Care Surgery部門における非外傷症例に対する大動脈遮断の検討
帝京大学医学部外科学講座Acute Care Surgery部門

内山 真

O11-5 胸腔ドレーンによる医原性心損傷の一例
独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター 外科

遠藤 洋己

O11-6 胸部ステントグラフト内挿術後に手術を行った左多発肋骨骨折、外傷性血胸の1例
浦添総合病院 呼吸器センター外科

谷口 春樹

O11-7 大動脈基部拡張を伴うStanford A型急性大動脈解離に対して緊急手術を施行した血液型B垂型の1例
群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科

田村 重樹

O11-8 当院救命救急センターにおける気管切開術の現状
奈良県総合医療センター 救急科

平沼伸之助

座長 林田 和之(米盛病院)

赤木 由人(医療法人社団高邦会高木病院 消化器外科)

特別発言 真鍋 達也(佐賀大学医学部附属病院 一般・消化器外科)

O12-1 後腹膜ガーゼパッキングが有効であった不安定型開放骨盤骨折の1例

南東北グループ 医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター

花島 資

O12-2 結腸穿孔に対してOpen Abdomen Management後, Endoscopic Anterior Component separation法で閉腹した1例

神戸大学医学部附属病院 肝胆膵外科

森田 知佳

O12-3 腹部刺創に対して腹腔鏡手術を施行した3例の検討

東京医科大学病院 救命救急センター

谷野 雄亮

O12-4 当院におけるACS診療の実際と課題

武蔵野赤十字病院 救命救急科

蕪木 友則

O12-5 鋭的腸腰筋損傷に対してDamage Control Surgeryを行った1救命例

名古屋市立大学病院 救急科

秋山 真之

O12-6 動脈塞栓術にて止血できなかった非外傷性後腹膜血種3例

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター

岡田 一郎

O12-7 ~Acute Care Surgeonの教育と育成~ 消化器疾患が原因による整形外科分野緊急手術へのAcute Care Surgeonの関与の2例

東邦大学医療センター大橋病院 救急診療科

萩原 令彦

(座長) 吉田 武史(久留米大学医学部 外科学講座)

佐藤 博文(医療法人社団高邦会高木病院 消化器外科)

(特別発言) 片岡 祐一(北里大学病院 救命救急・災害医療センター)

O13-1 穿孔や膿瘍形成を伴う複雑性虫垂炎における手術至適時期について

羽生総合病院 外科

鈴木 敏之

O13-2 S状結腸軸捻転症に対して腸管固定術を施行した2例

香川県済生会病院 外科

前田 典克

O13-3 腸管嚢胞様気腫症を認めたトシリズマブ使用患者の一例

慶應義塾大学医学部 救急医学

鈴木 将平

O13-4 複数箇所の腹部刺創により出血性ショックに至った1例

大分県立病院 救命救急センター

前田 哲哉

O13-5 診断に苦慮した外傷性小腸損傷の1例

関西医科大学附属病院 高度救命救急センター

山崎 良介

O13-6 小腸切除を要した小腸出血の一例

千葉県総合救急災害医療センター 外科

幸部 吉郎

O13-7 外傷性上行結腸壁内血腫に対して、保存的治療を行った一例

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 外科

野瀬 晶子

(座長) 中村 英司 (聖マリア病院 心臓血管外科)

久原 学 (医療法人社団高邦会高木病院 心臓血管外科)

(特別発言) 松山 重成 (兵庫県災害医療センター)

O14-1 食道破裂に対する食道亜全摘術の有用性について —4症例の検討—

大阪医科薬科大学病院 救急診療科

本田 浩太郎

O14-2 肺癌の自壊による大量出血に対して2度の手術でも止血困難であった1例

兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器外科

深田 武久

O14-3 ZigZag切開を用いて肋骨固定術を施行したフレイルチェストの3例

名古屋掖済会病院 救急科, 外科

水谷 真也

O14-4 急性期膿胸に対する当院での治療戦略

聖隷浜松病院

鈴木 禎子

O14-5 右心室圧排を伴う肋軟骨損傷に対し観血的固定術を施行した一例

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター

福永 武史

O14-6 重症の特発性食道破裂に対してTチューブを用いたDCSにより救命した1症例

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター

坂口 裕介

O14-7 肺内出血を伴う高度肺挫傷に対して、予防的にV-V ECMOを導入し救命した一例

健和会大手町病院 外科

野明 純汰

(座長) 安藤 恭久(香川大学医学部附属病院 消化器外科)

久保 洋(医療法人社団高邦会高木病院 消化器外科)

(特別発言) 西村 哲郎(大阪公立大学大学院医学研究科)

O15-1 A医療センターにおける自科全身麻酔症例の検討

南長野医療センター 篠ノ井総合病院

高須 香吏

O15-2 日本外傷データバンクを用いた鈍的外傷に対するNegative laparotomyの疫学的検討

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科

岡本 啓志

O15-3 出血性ショックに至った大腿動脈吻合部瘤破裂の一救命例

千葉中央メディカルセンター 外科

江川 由美

O15-4 国境なき医師団の医療援助活動中に経験した、内戦中のスーダンにおける爆創の症例の一例

国境なき医師団、八尾徳洲会総合病院

野間口侑基

O15-5 地方公立病院のAcute Care Surgeryの今後と課題 ロボット手術とACS

独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター

尾崎 貴洋

O15-6 ネオジム磁石誤飲3例の検討

医学研究所北野病院 救急科

高 正浩

O15-7 手術を含めた集学的治療を要した気腫性腎盂腎炎の1例

武蔵野赤十字病院 救命救急科

原 俊輔

O15-8 緊急開腹手術におけるトリクロサンコーティング有棘縫合糸のSSC予防効果

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター

渡邊 活

(座長) 岸本 幸也 (宗像水光会総合病院 外科)

岡 洋右 (佐賀中部病院 外科)

(特別発言) 佐々木 純 (昭和大学江東豊洲病院 救急診療科)

O16-1 術前に診断し得なかった外傷性虫垂離断の一例

島根大学医学部Acute Care Surgery講座, 島根大学医学部附属病院 高度外傷センター

山手 敦史

O16-2 腸閉塞にて発症し、大腸癌との鑑別が困難であった下行結腸憩室炎の1例

北九州市立八幡病院 救命救急センター 外科

山吉 隆友

O16-3 消化管穿孔を疑い緊急手術を行った非外傷性膀胱破裂の1例

手稲溪仁会病院 外科

宮崎 誠司

O16-4 魚骨による小腸穿孔5症例の検討

広島市立広島市民病院 外科

川内 真

O16-5 急性出血性直腸潰瘍に直腸腔瘻を併発した一例

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター

数井真理子

O16-6 当院での非閉塞性腸間膜虚血(NOMI)に対する手術治療成績

新潟大学医歯学総合研究科 消化器・一般外科学分野

滝沢 一泰

O16-7 腸回転異常を伴った子宮広間膜裂孔ヘルニアの1例

社会福祉法人 恩賜財団 済生会横浜市南部病院 外科

澤井 悠樹

O16-8 2度の心肺停止から救命し得た大腸穿孔の1例

静岡医療センター外科

今川 りさ

O16-9 急性大腸菌性小腸炎に横紋筋融解症を合併し重症化した一例

帝京大学医学部救急医学講座

保坂 浩加

(座長) 廣橋 喜美 (医療法人社団高邦会みずま高邦会病院 外科)

中山 紫季 (医療法人社団高邦会高木病院 救急科)

(特別発言) 石 志紘 (独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 一般・消化器外科)

O17-1 高齢者に発生した鈍的腹部外傷による外傷性小腸穿孔の一例

社会医療法人社団蛭水会 名戸ヶ谷病院 初期臨床研修医

土屋雄太郎

O17-2 胸腔ドレナージを省略した緊急開胸止血術により救命し得た大量血胸の一例

聖隷浜松病院外科

渡辺 莉代

O17-3 出血性ショックを伴う難治性十二指腸潰瘍出血に対して緊急臍頭十二指腸切除術を施行した1例

香川大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター

四元 芹香

O17-4 心損傷と脾損傷を合併した鈍的外傷症例に対して心臓血管外科とACSとで協力して救命した1例

地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 臨床教育センター

稲垣 有陽

O17-5 原因不明の多発小腸穿孔に対し、Open abdominal management (OAM) での2期的手術を選択し、その間に最適な最終術式を検討し得た一例

地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 臨床教育センター

井原 啓人

O17-6 VA-ECMO導入により救命し得た劇症型溶血性連鎖球菌感染症の一例

帝京大学医学部外科学講座 Acute Care Surgery部門

大野 裕文

O17-7 腫瘍性小腸閉塞を契機にARDSをきたし、緊急開腹術・ECMO管理を行った1例

日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科

山村 絢乃

O17-8 非外傷性腸間膜血腫に非閉塞性腸管虚血を合併した1例

国立病院機構 高崎総合医療センター 外科

登坂 昌広

O17-9 肝縫合術後のpitfall: 穿通性肝損傷後に血管性合併症を来した一例

独立行政法人堺市立病院機構堺市立総合医療センター 救命救急センター

田邊 翼

O17-10 腸間膜を後腹膜に縫合固定し再発予防を図った盲腸捻転の1例

高崎総合医療センター 外科

古賀 健嗣

一般演題18【学生・研修医 ②】

9月20日(土) 15:15~16:30 第3会場

(座長) 木崎 潤也 (社会保険田川病院 外科)

川嶋 裕資 (医療法人社団高邦会高木病院 肝胆膵外科)

(特別発言) 木戸川秀生 (北九州市立八幡病院 消化器外科)

O18-1 婦人科および泌尿器科手術後に外腸骨動静脈を起点として絞扼性腸閉塞を発症した2例

香川大学医学部 医学科

村上 祕奈

O18-2 S状結腸右総腸骨動脈瘻の術中心停止蘇生後に腹壁閉鎖困難となり重篤な経過を辿った1例

帝京大学医学部外科学講座Acute Care Surgery部門

小幡 千花

O18-3 先進部に器質的疾患のなかった成人の特発性腸重積の一例

湘南藤沢徳洲会病院 外科

鈴木沙也果

O18-4 小腸GISTを原因とした小腸軸捻転の一例

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 初期研修医

鎌上 紗綾

O18-5 Abdominal compartment syndromeを伴う重症急性膵炎に対するOpen Abdomen管理の経験

健和会大手町病院 救急科

植木 瑠里

O18-6 神経線維腫症 1 型に合併した肋間動脈瘤破裂による大量血胸の一例

健和会大手町病院 救急科

大城 桃子

O18-7 子宮留膿腫破裂による敗血症性ショックから術後急変死に至った1例

健和会大手町病院

實 龍高

O18-8 出血性ショックに至った閉鎖性腸間膜損傷の1例

岡山赤十字病院研修医

田中 秀鋭

018-9 非典型的な所見を呈し確定診断までに時間を要したS状結腸憩室穿孔の一例

国際医療福祉大学医学部医学科6年

籠宮有理菜

018-10 同時期に当院へ救急搬送された非閉塞性腸管虚血の3例の検討

医療法人社団高邦会高木病院 研修医

岩見 俊吾